平成29年11月

道北支部ニュース

発行人　前田　健太郎
編集人　近藤　伸英
第119号

Index

✓ 社会分野奨励賞受賞あいさつ
✓ 道北支部活動報告
✓ 道北支部掲示板
✓ 平成29年度第４・５回支部役員会議議事録

社会分野奨励賞受賞を受賞して

今年度、道北支部会員の酒井安弘先生が社会分野奨励賞を受賞し、第68回北海道理学療法士学術大会にて表彰されました。

～社会分野奨励賞を受賞して～

介護老人保健施設ことぶき
酒井　安弘

この度、社会分野奨励賞をいただきました酒井安弘と申します。

北海道理学療法士会広報からも原稿の依頼をされており、そちらは堅苦しく書かせていただきましたが、道北支部ニュースの原稿は自分が担当していた時期もありますので、若干緩く書かせていただくことをお許しください。

私がPTになったのは17年程前のことになります。働いた当初の介護保険分野は、リハ職からの注目度も低く、確立された概念もないような環境でした。新人であった私は、学生の頃に習ってきた治療的アプローチでは利用者を何も変化させることもできず、その事を他のスタッフに相談することもできずにいました。その為、劣等感だけが先行し、正直PTという職業があまり好きではない時期もありました。

そんな状況が一変したのは、学生の頃のバイザーであり現支部長でもある前田先生との再会でした。お酒を飲みながら前田先生に維持期分野の熱い持論をぶつけました。前田先生はその考えが間違っていないという確信に変えてくれて、それを発信する後押しまでしてくれました。間違いなく、自分が飛躍するきっかけとなりました。

それからは、役員の仕事や他職種への研修会・老健勉強会の立ち上げなど様々な活動をさせていただきました。そこで出会う先生方から様々な影響を受け、それが次の活動へのモチベーションへと繋がり、長く幅広い活動を実施することができました。

最近では職場も変わり、子供が生まれ、外に目を向けられていない状況の中での受賞の一報でしたので大変驚きました。評価された活動を振り返ると、私一人で成し得た活動は何一つなく、沢山の方々の協力があったからの受賞であると改めて実感しました。

自分をここまで成長させてくれた前田支部長を始め、この賞へ粘り強く推薦してくれた岩瀧先生、道北支部役員の皆様、各地区幹事の皆様、職場の皆様へ心より感謝申し上げたいと思います。

道北支部活動報告

第９回　旭川ハーフマラソン

旭川ハーフマラソンのサポート活動に参加して

旭川リハビリテーション病院
理学療法士　日塔　小貴

平成29年9月24日、旭川ハーフマラソンが開催されました。旭川ハーフマラソンは、石狩川河川敷コースから旭橋やロータリー、常盤公園などの市街地を走るコースとなっています。第9回目となる今回は川内優輝選手もゲスト参加されていました。また、晴天にも恵まれて全国各地から約5000人が出場されました。

旭川市体育協会より北海道理学療法士協会道北支部に依頼を頂いて第３回大会からサポート活動を実施しています。サポート活動は、スポーツにおける身体管理意識の向上と理学療法士の啓発を目的として行っています。当日は個別での準備体操や運動前後のコンディショニング・セルフケア指導などを行い、一人一人の実施内容を記録しました。また、最後にアンケートを実施させて頂きました。

今年は14名の理学療法士がサポート活動に参加し、スタート前後で計71名の競技者にサポートを実施しました。今回は大人だけではなく、4名の子どもたちに対しても身体管理の大切さを実感して頂きました。救護搬送が必要となった方が1名いましたが、救護班との連携によって迅速に対応することが出来ました。また、競技者の中には足をつってしまい歩けない方もいましたが、サポートにより最後は歩いて帰ることが出来ました。

私は今回初めてサポート活動に参加させて頂きました。普段働いている病院とは違い、競技者の事前情報がない中で限られた時間内に臨機応変に考えていくことは難しく、自分自身の未熟さを実感しました。今回の活動はとてもいい経験になったと同時に、今後は理学療法士として多くの経験を積み、知識・技術を身に付ける必要性を感じました。

旭川市が目指す「市民の豊かな生涯スポーツ社会の実現」のためにも、パフォーマンスの向上や障害予防を目的とした運動前後のセルフケアを競技者ひとりひとりが意識づけられるよう、今後も活動を継続していく必要性があると感じました。また、病院内に留まらずに地域での活動を行っていくことは、理学療法の啓発や職域拡大にも繋がると感じました。

道北支部掲示板

北海道理学療法士会
道北支部　会員各位

平成29年11月14日
道北支部 学術・教育部副部長：小橋 泰文

第2回　道北理学療法学術大会　開催要項

【テーマ】理学療法士の近未来像

【日時】 平成30年3月17日（土）14：00～19：10（受付13：30～）予定
＊終了時刻は演題発表者数により変更になる場合があります。
【会場】 旭川市民文化会館小ホール（旭川市7条通9丁目50番地）
【駐車場】 近隣に有料駐車場（旭川市7条駐車場）有り

【基調講演】「理学療法のこれから～理学療法の臨床と研究内容の変遷」
講師：**対馬　栄輝 氏**（弘前大学大学院保健学研究科　准教授）

【参加費】〈事前申込〉会員3000円・非会員6000円〈当日参加〉会員4000円・非会員8000円
【定員】 200名
【認定テーマ】新人教育プログラム修了者
・専門・認定理学療法士制度履修ポイント：10ポイント
・演題発表者：15ポイント（参加ポイント：10ポイント＋発表ポイント：5ポイント）

【演題募集】平成29年11月14日～平成30年1月16日の期間で募集致します。
応募方法等の詳細は，**道北支部ホームページ**か**演題募集要項**をご覧ください。

【抄録集について】
- ペーパーレスにて開催致します。
- 北海道理学療法士会道北支部ホームページ内の当学術大会から期間内にダウンロードをお願い致します。
- ダウンロード期間：**平成30年2月17日（土）～3月17日（土）**
- 上記ホームページにて基調講演の抄録の閲覧が可能です。

【申し込み方法】
- 会員・非会員ともに北海道理学療法士会ホームページから，お申し込みください。
  申し込み締切日：**〈会員〉平成30年2月21日　〈非会員〉平成30年2月14日**
- 申し込み後のキャンセルは受付致しませんので，ご理解の程よろしくお願い致します。
- 振込用紙による参加費のお支払いを選択した方は，振込用紙に記載されている日付までに必ずお支払いを済ませるようお願い申し上げます。未払いの場合は，申し込みが自動キャンセルとなります。
- 当日，「日本理学療法士協会会員証(ICカード会員証)」にて参加受付致しますので，必ずご持参ください。
- 領収書が必要な方は，下記メールアドレス宛まで事前にご連絡願います。当日の領収書発行は致しかねます。
- 参加申し込みおよび本学術大会に関して何かご不明な点がございましたら，下記までご連絡下さい。

【問い合わせ先】　TEL：0166-66-2500　E-mail：douhokugakkai2nd@gmail.com
準備委員長　小橋 泰文（北都保健福祉専門学校）

施設管理者研修会兼協会指定管理者研修会のお知らせ

皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
職能部の尾形です。
施設管理者研修会（道北支部）兼協会指定管理者研修（初級）についてご連絡いたします。

道北支部では12月16日（土）に上記研修会の開催を予定しております。
本研修会にて協会指定管理者（初級）認定が可能ですが、あらかじめ**施設管理者登録**を済ませて頂く必要があります。
受講を希望される方は下記をご覧いただき、登録をお願いいたします。

※未登録での参加も可能ですが、その場合、初級認定はされませんのでご注意下さい。
また、**役職の無い方（管理的立場、部内管理、他部署との調整等）も登録可能**です。
※管理者申請証明書と北海道士会長推薦申請承認書は、各自でダウンロード、必要事項をパソコンで入力していただき、jpegもしくはPDFでファイル保存したものを、マイページより添付して申請してください。

（以下、士会HPより抜粋）
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
【受講要件について】
管理に従事している会員のうち、以下の3項目いずれかに該当する方は、
1 or 2 or 3 の書類と管理者申請証明書を用意（jpegやPDF等）して、
マイページより申請をします。（教育関係者も含む。1施設複数登録可）
1．士会長の推薦者
2．士会主催のマネジメント研修受講
3．回復期セラマネ、訪問リハ管理者、あるいは、その他医療的マネジメントコースを卒業した者（終了日数は規定なし）
申請方法の詳細は下記リンク参照
http://www.japanpt.or.jp/upload/japanpt/obj/files/lifelonglearning/kanrisya_06.pdf
管理者申請証明書はkanrisya_application.doc
北海道士会長推薦申請承認書は
Judges_chairman_recommendation_application_approval.xlsx
※北海道理学療法士会では、部下や周辺理学療法士に対して入会、研修などの研鑽、協会・士会運営を促進・強化していくよう積極的に活動協力することを承認していただける方を、士会長の推薦者といたします。承認書に必要事項を記入し、ご利用ください。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

～学術部より重要なお知らせ～

支部事業に関しては完全事前申し込み制を導入いたしております。これは当日の突発的なキャンセル防止、運営スタッフの負担軽減を主目的に行っております。ついては、事業の申込締切日時点までのものを有効としています。従いまして、事業に関しては事前申し込みがない方が、直接、会場に来場した場合は受講不可となります。また、事前申し込みをしたが期日までに事前入金をしていない場合も同様の扱いとなります。

また、今年度より領収書の発行にも事前の申込みが必要となっております。事業当日は事前に申し込みがなければ領収書は発行できませんのでご注意ください。

協会主催の研修会等には必ずご持参下さい！！

議事録

平成29年度第４回道北支部役員会議

日付：平成29年10月11日
時間：19:00～20:30
場所：旭川市民活動交流センターCoCoDe
出席者(11名)：前田・千葉・齊藤・岩瀧・内藤・太田・片野・尾形・小林・阿部・近藤

議題：理事報告
内容：
(1)理事活動報告
第4回常任理事会の報告（議事録から報告）
・平成30年度以後の全道学術研修大会について
今後申請性（講習会と同様）になる。5年間同様の形式で実施し、運用方法を再検討することにしていく。
結果：承認

議題：事務部報告
内容：
(1)事務部活動予定
上半期の各種書類（会議議事録、公印・公文書使用簿、受領公文書、発行公文書控え、文書受付・発送簿）を10月16日（月）までに北海道理学療法士会事務局に提出予定。
結果：承認

議題：学術教育部報告
内容：
(1)学術教育部活動報告
10月4日　道北支部平成29年度第2回症例検討会
発表者：内藤孝洋氏（旭川リハビリテーション病院）
又村祐太朗氏（旭川赤十字病院）
(2)学術教育部活動予定
11月25日　道北支部平成29年度第2回研修会
テーマ：腰部疾患に対する評価と治療
講師：石田和宏氏（えにわ病院）
・来年度の支部事業企画案
道外講師2名を予定。現在調整中。
結果：承認

議題：社会部報告
内容：
(1)社会部活動報告
9月8日～9月20日　第70回秋季高等学校野球大会旭川支部予選、名寄支部予選（旭川/旭川スタルヒン球場、名寄/稚内大沼球場 ）
9月24日　第9回旭川ハーフマラソン（旭川市花咲スポーツ公園陸上競技場）
(2)社会部活動予定
平成30年3月10日～3月11日　第38回VASALOPPET　JAPAN（1日目/富沢会場、2日目/北彩都会場）
進捗状況：鈴木孝治社会部員を中心に企画していく。
結果：承認

議題：職能部報告
内容：
(1)職能部活動報告
・施設管理者ネットワークを道北支部においても作成予定。登録願いを配信済み。締め切りは10月16日。
10月末頃にリスト完成予定。リストは北海道理学療法士会事務局で管理される予定。
・あさひかわリハビリ体操指導士3級養成講座
9月6日～11月8日　毎週水曜　13:30～16:30　全10回　6回目が終了し、残り4回。順調に経過。
事業効果判定について小林 浩職能部部員から報告。
・旭川市地域リハビリテーション活動支援事業活動について。事故・トラブル等もなく経過。
(2)職能部活動予定
12月16日　14:00～16:00　施設管理者研修会（旭川赤十字病院）
北海道理学療法士会会長の講演と、札幌支部開催時のビデオ研修を予定。
＊施設管理者登録をしていると施設管理者初級が認定される。
結果：承認

議題：会計部報告
内容：
・会計状況報告
・平成29年度 第2回会計処理説明会
大きな変更点として、今後会議議事録は郵送。旅費手当請求書作成は各部局で担当予定。
10月は移行期間で、11月から各部局で実施予定。
結果：承認

議題：地区幹事報告
内容：
(1)地区幹事活動報告・予定
上川中部地区
1.上川中部地域リハビリテーション推進会議：9/27（月1回程度）
2.旭川市医療・介護連携推進検討会（未定）　研修会　平成30年2月24日（土）
→準備会　9/28
3.上川中部保健医療福祉圏域連携推進会議在宅医療専門部会：（次回2月頃）
4.地域キャラバンin稚内への協力
上川北部地区
1.上川北部地域リハビリテーション推進会議　文書総会7月　実行委員会6・ 9・3月
2.上川北部地区PT,OT,ST合同勉強会（年に数回を予定）
→9/14『クリニカルクラークシップについて』
宗谷地区
1.地域キャラバンin稚内：9/30『神経内科疾患のリハビリテーション』
講師　旭川医科大学病院　塚田　鉄平氏
2.高野連名寄支部メディカルサポート： 9/16、17（秋季）
3.宗谷地域リハビリテーション広域支援センター　症例検討会：10/28　他職種向け研修会：11/18
留萌地区
1.平成29年度留萌地域保健医療圏域 連携推進会議：8/ 10
富良野地区
1.北海道リハビリテーション専門職協議会（HARP）での介護予防事業（2回/月程度）
新規で介護予防の体操指導や評価依頼もあり。
ミニサロンの運用も一部地域で開始。

議題：次回支部役員会議の日程について
内容：11月7日（旭川市市民活動交流センターCoCoDe）
結果：承認

結果：承認

文責者：道北支部　事務部　部長　阿部　慎一

平成29年度第5回道北支部役員会議

日付：平成29年11月7日
時間：19:00～20:30
場所：旭川市民活動交流センターCoCoDe
出席者(12名)：前田・千葉・齊藤・岩瀧・内藤・太田・片野・尾形・小林・阿部・近藤・松岡

議題：理事報告
内容：
(1)理事会活動報告
10月28日　平成29年度第2回定時理事会
・第70回全道学術大会大会長は小岩幹会員(北斗病院)、準備委員長は林達也会員(十勝リハビリテーションセンター)に決定した。
・平成30年度以後の全道学術研修大会については、各支部で開催していく方針となった。
・平成33年度から研修PT(現新人教育プログラム)や認定PTプログラムの研修時間が変更されるなど、生涯学習制度が一新される予定。
結果：承認

議題：事務部報告
内容：
(1)事務部活動報告・予定
・12月16日に全体集会を旭川赤十字病院にて開催予定。
・11月末に支部ニュース発行予定。
結果：承認

議題：学術教育部報告
内容：
(1) 学術教育部活動予定
11月25日　道北支部平成29年度第2回研修会
講師：石田和宏氏（えにわ病院）
・来年度の支部事業企画案について
道外講師2名を予定し、開催日決定
　①沖田実氏（長崎大学,テーマ：関節可動域制限～発生のメカニズムとアプローチ～(仮)）
　　平成30年6月2日(土)
　②山田実氏（筑波大学大学院,テーマ：地域在住高齢者に対する評価と運動処方～予防介入の実践に向けて）
　　平成30年8月12日(日)
(2)平成29年度北海道ブロック生涯学習担当者会議報告
・次年度より新人教育プログラム研修会を札幌および帯広で開催予定。
結果：承認

議題：社会部報告
内容：
(1)社会部活動予定
平成30年3月10日～11日第38回VASALOPPET　JAPAN（1日目/富沢会場、2日目/北彩都会場）
進捗状況：鈴木孝治社会部員を中心に企画していく。
結果：承認

議題：職能部報告
内容：
(1)職能部活動報告
・施設管理者ネットワークリストは、31施設が登録済み。未登録施設には、電話やメール配信による周知を検討する。
・あさひかわリハビリ体操指導士3級養成講座について
9月6日～11月8日　毎水曜日　13:30～16:30　全10回　明日、最終日を迎え、最終修了者26名。
・地域包括ケア推進部事業「地域包括ケアを学ぼう」(伝達講習会)は、道北支部において今年度の実施はしない。来年度からの開催は検討していく。
・旭川市地域リハビリテーション活動支援事業活動については、事故、トラブル等なく経過。
(2)職能部活動予定
12月16日　14:00～16:00「第9回協会指定管理者研修会(初級)道北支部」（旭川赤十字病院）
結果：承認

議題：会計部報告
内容：会計状況報告
結果：承認

議題：地区幹事報告
内容：
上川中部地区
1.上川中部地域リハビリテーション推進会議：10/17（月1回程度）
2.旭川市医療・介護連携推進検討会（未定）　研修会　平成30年2月24日(土)→準備会　10/30
3.上川中部保健医療福祉圏域連携推進会議在宅医療専門部会：(次回2月頃)
平成30年度予定
1.地域キャラバンin稚内への協力
上川北部地区
1.変更なし
平成30年度予定
1.未定
宗谷地区
1.宗谷地域リハビリテーション広域支援センター　他職種向け研修会：11/18
平成30年度予定
1.地域キャラバンin稚内開催
留萌地区
1.変更なし
平成30年度予定
1.症例報告会開催
富良野地区
1.変更なし
平成30年度予定
1.未定
結果：承認

議題：その他
内容：
3月24日に予定していた拡大役員会を2月24日へ変更する。
結果：承認

文責者：道北支部　事務部　書記　松岡　雅也

＜次号予定＞

- ✓ **支部長新年あいさつ**
- ✓ **支部事業活動報告**
- ✓ **道北支部掲示板**

～編集後記～

来年春には診療報酬と介護報酬が改定されます。また先日には日本理学療法士協会の認定・専門理学療法士の制度の改定も発表されました。養成学校指定規則の改定も再来年頃には予定されており、実習期間の増加や実習指導者の条件の変更の話も上がっております。これから5年ほどで我々を取り巻く環境が大きく変わろうとしています。

第2回道北学会のテーマは「理学療法士の近未来像」。これから先の時代に取り残されないようにしなければと感じている今日この頃です。

問い合わせ先

北都保健福祉専門学校　近藤伸英
E-mail:kondoun@hokuho.ac.jp